

『河内長野・花の文化園』

河内長野へは、南海高野線難波駅から急行で30分、近鉄南大阪線阿倍野駅から準急で45分です。駅前に市観光案内所があります。

ここに紹介したコースは、一周約7km。花の文化園まで約3.5km。ゆっくり歩いて1時間です。

みどころ①

旧高野街道のおもかげが一部残っています。天野酒で有名な西條酒造があります。市の天然記念物指定のクスノキの巨木も街道沿いにあります。

みどころ②

烏帽子形山へのハイキングコースの入口案内板があります。雑木林に囲まれた静かなコースです。古墳、展望台、楠木正成の出城跡もあります。時間があれば足を伸ばして欲しいところです。

コース沿いに田畑があります。東側遠くには金剛山、南側遠くには岩湧山が見えます。

長い石段があるところが烏帽子形神社です。境内を歩いて竹林に囲まれたコースを進みます。

みどころ③

峠を少し下ったところで展望できます。田んぼがつぶされ住宅開発されているのがよくわかります。花鉢物栽培のハウスも見えます。

帰りのコースの途中に農家直営店があるので立ち寄るとよいでしょう。



9月下旬、黄金色に色づく水田のあじに真っ赤な彼岸花がともきれいで遠くには金剛山▲1,125mが見えます



みどころ④

府立花の文化園。面積11ha、甲園球場の約3倍の広々とした園内でおどろき・発見がいっぱい。大温室・の工房・レストランなどがあります。

入園料は大人550円、午前9時から午後5時、月曜日と年末年始は休園です。

みどころ⑤

このあたりには、11月頃に種がまかれ、4月下旬頃にレンゲ草が満開となります。レンゲは、景観保全とともにチツソを蓄えるための肥料の役割も果たしています。

